

蓮田市重度心身障害者医療費 助成条例の一部を改正する 条例など21議案を可決・認定



令和7年9月定例会は、去る9月1日から10月2日までの32日間の会期で開かれました。今定例会では、初日に市長提出議案として「工事請負契約の変更契約の締結について」、「令和7年度蓮田市一般会計補正予算(第3号)」、「令和6年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について」など19議案が上程されました。最終日には、議員提出議案として「学校施設環境改善交付金」の拡充を求める意見書」など2議案が上程され、初日上程された議案を含め、いずれの議案も可決・認定しました。また、同日、「議案第57号令和7年度蓮田市一般会計補正予算(第3号)」等に対する組替えを求める動議」が提出されましたが否決となりました。

市長提出議案

議案第50号 蓮田市税条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴う改正

内容は、市民税について所得控除の種類に特定親族特別控除を創設し、市たばこ税については加熱式たばこの課税方式の見直しを行うものです。

施行日は、市民税に関する改正は令和8年1月1日で、市たばこ税に関する改正は令和8年4月1日です。

議案第51号 蓮田市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例

障害等級2級の精神障害者に対し精神通院医療費を助成

内容は、医療費の助成が受けられる重度心身障害者に障害等級が2級の精神障害者を加えるものです(こども医療費助成制度

及びひとり親家庭等医療費助成制度の助成対象となる者は除く)。なお、助成対象となる医療費は精神通院医療費のみです。施行日は、令和8年1月1日です。

賛成討論
受給対象者に精神障害2級の追加は、当事者・家族の切実な要望の前進であり賛成

榎本 菜保(日本共産党)

精神障害2級保持者の多くは、安定して働き続けることが困難で、経済的に困窮している世帯も多いことから「1級と同じく医療費の助成をしてほしい」という、当事者やその家族からの切実な要望があった。これまで通り、所得制限や65歳以上で新たに重度心身障害者になったかたを対象外とすることは問題だが、今回、受給対象者に障害等級2級の精神障害者を加えることは、対象者の拡大という点で、当事者要望の前進ととらえ、日本共産党は賛成する。



議案第52号 工事請負契約の変更契約の締結について

市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事（建築工事）の変更契約を締結

工事名 令和6年度 蓮田市総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事（建築工事）

工事箇所 蓮田市大字関戸2343番地1

契約金額 変更前 18億180万円
変更後 18億4247万6900円

工期 令和6年6月24日から令和8年1月16日まで

契約の相手方 株式会社田中工務店

議案第53号 工事請負契約の変更契約の締結について

市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事（電気設備工事）の変更契約を締結

工事名 令和6年度 蓮田市総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事（電気設備工事）

工事箇所 蓮田市大字関戸2343番地1

契約金額 変更前 7億1258万円
変更後 7億3933万3700円

工期 令和6年6月24日から令和8年1月16日まで

契約の相手方 株式会社エルテックコーポレーション

議案第54号 工事請負契約の変更契約の締結について

市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事（機械設備工事）の変更契約を締結

工事名 令和6年度 蓮田市総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築工事（機械設備工事）

工事箇所 蓮田市大字関戸2343番地1

契約金額 変更前 8億4810万円
変更後 8億7492万2000円

工期 令和6年6月24日から令和8年1月16日まで

契約の相手方 アサヒ住建株式会社

反対討論

サブアリーナ建設事業の優先性に疑問があるとの主張を堅持し、会派として反対
武藤 康史（市民クラブ未来）



増築工事中のサブアリーナ

サブアリーナ建築に対し約14億円の財源投入が行われたことで、学校関連施設のトイレ・空調関係や公共施設の改修など数々の急を要する事業が後回しとなり、市民サービスの低下を招いている。

私たちが行った市民世論調査でサブアリーナ建設に優先度があると認めた市民は15%に過ぎなかったことも踏まえ、中野山口市政における政策の優先順位の判断がどうだったのかについての疑問はまだまだ残っており、市民クラブ未来として工事請負契約の変更契約3議案に反対する。

議案第55号 財産の取得について

市内小・中学校児童生徒学習用タブレット端末等の購入

財産の内容 学習用情報通信機器類一式
取得金額 4億4269万7970円
契約の相手方 リコージャパン株式会社デジタルサービス 営業本部埼玉支社 公共文教営業部

議案第56号 市道の路線の認定について

市道1路線を認定

都市計画法の規定に基づく開発行為により新設され、市に帰属された1路線を市道3418号線として認定するものです。

議案第57号 令和7年度蓮田市一般会計補正予算（第3号）

重度心身障害者医療費助成に伴うシステム改修に要する経費など

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ9億9458万5000円を追加し、予算総額を261億9349万1000円とするものです。

重度心身障害者医療費支給事業は、重度心身障害者医療費助成制度の県の補助金交付要綱の改正に対応するシステム改修に要する経費を計上。

かんがい排水整備事業は、綾瀬川で発生した農業用排水管の破損を原因とした護岸陥没の復旧工事を行うための経費を増額。

生活道路改良重点整備事業は、環境学習館に通じる市道1547号線などの道路整備を行うための費用を計上。

中学校校舎整備事業は、蓮田南中学校の改修工事期間を短縮し、仮設校舎の賃貸借期間を前倒しすることによる借上料などを増額。

ほかに財政調整基金への積立てや小学校及び中学校給食調理等業務委託費などの本年度中に契約を締結する必要があるための債務負担行為の追加、新規借り入れに伴う地方債の補正などです。

賛成討論

事業を推進するための一般会計補正予算に賛成
関根 守男（はすだ政和会）

令和7年度蓮田市一般会計補正予算（第3号）には、高虫西部地区産業団地事業を推進するための水道事業会計補助や市役所

庁舎北側のトイレを修理するための費用、救急車を修理するための費用などが含まれているなど事業推進のための予算であるので賛成する。

一方で、消防第1分団の消防ポンプ車は、初登録から20年以上経過して老朽化している。消防防災体制を強化するため早期に車両を更新するよう求める。

議案第58号 令和7年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

国民健康保険財政調整基金へ積み立てなど

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億6128万5000円を追加し、予算総額を63億120万5000円とするものです。

総務費は、職員の人事異動に伴う職員給与等の減額と子ども・子育て支援金制度に対応するためのシステム改修に伴う電算処理業務委託費の増額。保険給付費は、執行状況を踏まえて増額。基金積立金は、令和6年度決算に伴う積立金から7款で増額する保険税過年度分過誤納還付金を差し引いた額を増額。諸支出金は、保険税過年度分過誤納還付金と一般会計繰入金の精算に伴う一般会計繰出金の増額。

議案第59号 令和7年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

保険料等の後期高齢者医療広域連合納付金を増額

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ

1225万1000円を追加し、予算総額を13億6016万6000円とするものです。

総務費は、職員の人事異動等に伴う職員給与費とシステム改修に伴う委託費を増額。

また、後期高齢者医療広域連合納付金は一般会計繰入金に精算に伴う保険料等の納付金の増額。諸支出金は、一般会計繰入金の精算に伴う一般会計繰出金の増額です。

議案第58号、59号 反対討論

子ども・子育て支援金を国民の社会保険料から徴収するためのシステム改修予算は、国の制度設計に大きな問題があり反対

武藤 康史（市民クラブ未来）

本制度の財源については、本来一般財源の中で歳出最適化を図り確保・捻出されるべきものであり、国民にとって税以上に負担率の大きい社会保険料に上乗せして徴収するという考え方は当時の自民党政権と財務省の姑息でいびつな論理によるものであり、看過できない。

児童手当等の財源を、直接子ども子育てに係るのない人々も含めた国民全体から公的医療保険制度を通じて徴収することは、制度設計上の公正さに欠け不合理であり、100%国負担であっても反対する。

動

議

議案第57号令和7年度蓮田市一般会計補正予算（第3号）等に対する組替えを求める動議

議案第57号令和7年度蓮田市一般会計補

正予算（第3号）、議案第58号令和7年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）及び議案第59号令和7年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について、条例も策定されない中、市民への負担増となる子ども・子育て支援金制度の負担増に向けたシステム改修費用の計上は拙速であるため、組替えを求める動議として深田康孝議員ほか1名から提出されました。採決の結果、この動議は賛成少数（4名）で否決となりました。

1、組替え内容

①議案第57号令和7年度蓮田市一般会計補正予算（第3号）のうち、歳入14款国庫支出金・2項国庫補助金・2目民生費国庫補助金・1節社会福祉費補助金1727千円を減額し、歳出3款民生費・1項社会福祉費・7目後期高齢者医療費・27節繰出金6343千円のうち1727千円を減額し、4616千円とする。

②議案第58号令和7年度蓮田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）のうち、歳入2款国庫支出金・1項国庫補助金・2目子ども・子育て支援事業費補助金8657千円を削り、歳出1款総務費・1項総務管理費・1目一般管理費・12節委託料一般管理業務経費電算処理業務委託費8657千円を削る。

③議案第59号令和7年度蓮田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）のうち、歳入3款繰入金・1項一般会計繰入金・1目事務費繰入金6343千円のうち、子ども・子育て支援金制度

対応システム改修分1727千円を減額して4616千円とし、歳出1款総務費・2項徴収費・1目徴収費・12節委託料保険料徴収業務経費電算処理業務委託費1727千円を削る。

【否決】

制度の施行に必要な費用

近藤 純枝（はすだ政和会）

子ども・子育て支援金制度施行に向けたシステム改修費用は、制度の実施に必要なものです。また、財源として国から10分の10の補助が見込まれ、市民の負担増とはならないので本動議に反対します。

賛成討論

条例なしで進めるシステム改修は拙速であり、市民の負担増につながるため補正予算に反対

榎本 菜保（日本共産党）

この3つの補正予算は、2026年度創設の「子ども・子育て支援金制度」に対応するシステム改修費が含まれている。

地方自治法では、根拠となる条例案とセットで予算が提案されるべきところ、今議会でも提案されていない。施行ありきで条例もないままの予算提案は議会軽視であり、極めて拙速。

そもそもこの支援金制度自体、財源を国保税や後期高齢者医療保険料に上乗せして新たに国民から徴収することに問題がある。よって修正動議に賛成する。

議案第60号 令和7年度蓮田市介護保険特別会計補正予算(第1号)

介護保険給付費準備基金への積み立てなど

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3億2922万5000円を追加し、予算総額を64億7606万1000円とするものです。

総務費は人件費を増額。基金積立金は、令和6年度決算に伴う介護保険給付費準備基金への積み立て。地域支援事業費は、人件費の増額。諸支出金は、令和6年度決算に伴う介護給付費等の確定に伴う精算返還金及び一般会計への繰出金を計上。



議案第61号 令和7年度蓮田市水道事業会計補正予算(第1号)

電力価格高騰分支援として一般会計からの補助金を計上

収益的収入、支出及び資本的収入を増額し、資本的支出を減額するものです。収益的収入は、電力価格高騰分に対する支援として一般会計からの補助金を計上。資本的収入は、高虫西部地区補助として一般会計からの補助金を計上。収益的支出及び資本的支出は、人事異動に伴う人件費を補正。

議案第62号 令和7年度蓮田市下水道事業会計補正予算(第1号)

八潮市の道路陥没事故に伴い大口径管路調査の経費を計上

収益的収入、支出及び資本的支出の増額

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は8件で、次のとおりです。

1. 令和6年度工事及び委託等の入札結果について
2. 第36回はすだ市民まつりについて
3. プレミアム付商品券について
4. 地下鉄7号線建設誘致に向けた取り組み状況について
5. 蓮田市の未来を語る子ども議会について
6. 蓮田市・松川町小学校交流事業について
7. 環境学習館のリニューアル開館について
8. 各部の主な事業の進捗状況について

補正をするものです。

収益的収入は、下水道事業収益について八潮市の陥没事故に伴った大口径管路調査の国庫補助に伴い増額。

収益的支出は、職員の人事異動に伴う人件費の増額と、八潮市の陥没事故に伴った大口径管路調査を行うための委託料を増額。資本的支出は、主に本管工事設計のために管路建設改良費を増額。

議員提出議案

議案第2号議案 蓮田市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例

押印等を求める行政手続きの見直しに伴う改正

内容は、政務活動費収支報告書の様式における押印欄を削るものです。

施行日は、令和8年1月1日です。

意見書

今定例会において、議員提出議案による意見書1件を可決し、衆参両議院議長並びに内閣総理大臣をはじめ関係各大臣に提出しました。(全文掲載)

議案第3号議案 「学校施設環境改善交付金」の拡充を求める意見書

学校施設は、児童生徒の学習・生活の場であるとともに、地域のコミュニティ拠点や災害時の避難所となる重要な施設であるが、多くは児童生徒が急増した昭和40年代

から50年代後半にかけて建設されたため、校舎、トイレ、体育館、給食施設など多くの学校施設の老朽化が進み、施設の長寿命化や環境改善など、安全で安心な教育環境の整備についての必要性が急速に高まっている。

本市においても、中長期的に必要となる学校施設の整備について、「蓮田市立小中学校施設長寿命化計画」を策定し、優先化・重点化を図りながら計画的に改修を進めているところである。

こうした中、令和7年度当初予算において、蓮田市立平野中学校トイレ改修工事、蓮田市立蓮田南中学校校舎長寿命化改修工事を予定しているが、国において学校施設環境改善交付金の採択が見送られたことによる歳入の減額により、地方債等に対応せざるを得ない状況が生じている。

本市においては、次年度以降も学校施設の計画的な改修を予定しているが、今後も学校施設環境改善交付金が不採択となれば、市の財政負担が更に増え、今後の計画の進捗にも影響を及ぼしかねない状況が懸念される。

ついては、蓮田市議会は国に対し、未来を担う子どもたちが安全、安心、快適に学校生活を送れるよう、下記の事項を強く要望する。

記

学校施設の改修について、計画どおり事業を進めることができるよう、学校施設環境改善交付金の拡充を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。